

3goo

## 『ヴィクター・ラン オーバーキル エディション』 日本のメタルゴッド・伊藤政則氏が 『モーター・ヘッド』試遊でレミーと対面！



株式会社3goo(サンゴー)（本社：東京都渋谷区、代表取締役：ディ・コスタンゾ・ニコラ）は、日本のハードロック＆ヘヴィーメタルの重鎮にして人気DJ・音楽評論家の伊藤政則氏をお迎えし、2月14日に発売されたアクションRPG『ヴィクター・ラン オーバーキル エディション』に収録されているDLC「モーター・ヘッド」の試遊ならびにインタビューを実施いたしました。また、本日2月28日、秘蔵トレーラー『レミーの伝説とともに』を公開いたしました。

ご購入はこちらから

ニンテンドーeショップ：<https://bit.ly/2Rv8keW>  
PlayStation Store：<https://bit.ly/2DqARta>



『ヴィクター・ラン オーバーキル エディション』は、主人公のヴィクターが、デーモンハンターとなって暗黒の軍勢に立ち向かう見下ろし視点のアクションRPG。本編『ヴィクター・ラン』に加え、2つのDLC『碎けた世界』と『モーター・ヘッド』を収録しています。本作のDLC『モーター・ヘッド』について、このたび音楽評論家・伊藤政則氏をお招きし、その世界観や仕組み、開発エピソードをご案内とともに、試遊体験をいただく機会に恵まれました。業界のオピニオンリーダーでもある同氏のコメントとともに、その模様をご紹介いたします。

### 伊藤政則さんコメント

晩年のレミーがゲームという形で作品を残していた、ということにただ驚きましたね

「ゲームのことには詳しいわけではないけれど、まあ、僕の人生そのものがゲームみたいなものだから（笑）」という名言から始まった『ヴィクター・ラン オーバーキル エディション meets 伊藤政則氏』。

「ロックバンドがゲームとコラボレーションする動きは過去にもありました。それが許されるのはごく限られた著名アーティストであり、ゲームが音楽ファンを超えて広く愛されるのは大変なことんですよ。今回、ゲームの中でモーター・ヘッドの世界を追体験できるというアイデアを聞いたときの第一印象は、面白さと意外性でしたね。当たり前にゲームをやるであろう20代のバンドではなく、70代のレミーが、この企画に自ら参加した事実。彼の感性というか判断がすごいと思うし、結果として遺作に近い形で作品となったのも面白い。中でも個人的に興味を持ったのは、冒頭のパブで見ることのできるレミーの落書きですよ。レミーの描いた絵からはなんともいえないリアルさというか、息遣いのようなものを感じます。もう亡くなる3年くらい前かな。クリスマスのコンサートで、レミーが描いたサンタクロースの絵がグッズ販売されていたのを思い出したりしてね。この絵、Tシャツとかにならないの？（笑）

## ゲーム内のレミーと対面。そして「デーモンパワー」投下に挑戦！



▲拠点のバブにあるギャラリーのレミーと対面。「酒を飲んでめちゃくちゃな時代もあったけど、素の部分は真面目な人だったね。メタルシーンのアイコンのように言われても、『俺がやってるのはロックンロールだから』と。スタンスを変えることはなかった」（伊藤氏）バークリーに残された落書きは、「こんなにしっかり描きこんだものだとは。こういう絵の存在って作品の真贋性を左右するよね。リアル度が問われるというか。メッセージも彼らしいし、これはファンも喜ぶでしょう」



◀コントローラーを手に、デーモンパワー「アイアンファイスト」を投下！モーター・ヘッドの同名タイトルの歌詞のとおり「悪魔の拳」が振りかざされるも…「なんというか、道路工事風？誰もいないところを掘削しているような。誰も死がない、悪魔にやさしい感じになっちゃった！（笑）」と伊藤氏。

### レミーとの対面、試遊を終えて

「このゲームを契機に、ゲームそのものを楽しむのはもちろん、レミーという人間、モーター・ヘッドというバンド、そして、ロックンロールとは、というところに思いをめぐらせるきっかけになったらしいよね。ゲームと音楽はとても近い存在だし、興味を広げてってくれる人が増えれば、レミーが認めたこのゲームが存在するもうひとつの意義がある気がします」

### ■秘蔵トレーラー『レミーの伝説とともに』：<https://youtu.be/6LetUyaY2cl>

このたび公開された秘蔵トレーラー『レミーの伝説とともに』は、本作の開発チームが DLC『モーター・ヘッド』の制作秘話を振り返りながら、レミーとのエピソードを語り合う貴重な動画となっています。モーター・ヘッドのギタリスト、フィル・キャンベルと、本作にバーテンダー役で出演している B 級ホラー映画の巨匠、ロイド・カウフマン氏も参加しての熱いトークをお楽しみください。

### ＜商品概要＞

タイトル：ヴィクター・ヴラン オーバーキル エディション

発売日：2019年2月14日（木）

ジャンル：アクション RPG

価格：パッケージ版 4,800円（税別）DL版：3,800円（税別）

プレイ人数：1～4人（ローカル CO-OP:～2人／オンライン CO-OP:～4人）

対応言語：日本語/英語

CERO：D（17歳以上対象）

商品紹介：<https://bit.ly/2FZsnfV>



### ■コピーライト

Victor Vran ©2018 Haemimont Games AD. © 2018 Motörhead under license to Global Merchandising Services Ltd.

Developed by Haemimont Games AD. Co-published by Wired Productions. Published and distributed by 3goo K.K. in Japan.

### ■会社概要

会社名：株式会社 3 goo 代表取締役：ディ・コスタンゾ・ニコラ

URL：<http://www.3goo.co.jp/>

Twitter：<https://twitter.com/3goo1>

### ■本リリースに関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先

株式会社 3 goo E-mail：[media@3goo.jp](mailto:media@3goo.jp)